

協議会の活動

1 各種研修・セミナーの開催

先進地現地視察・研修会、婚活支援セミナー、情報意見交換集会 他
会員は無料で参加ができます。

2 情報提供

様々なテーマに沿った調査・研究による事例集や手引きなどの成果物資料提供
(過去のテーマ：体験農園、農泊、婚活、援農、食農教育等)

3 個別支援

- ①組合員等を中心とした講習会・勉強会等への講師派遣
- ②事業化に向けた計画策定、体制整備等への支援とアドバイザー等の派遣
- ③実践現場へのインストラクター、スタッフの等の斡旋

4 助成制度(※)

- ①交流取り組みにかかる経費(食材・資材費や協力者謝金など)の助成
- ②勉強会や研修会開催にかかる経費の助成(講師の謝金や旅費など)
- ③協議会主催又は協議会の指定するJAグループ主催研修会・セミナー参加による参加費・旅費の一部助成

※対象事業・手続き・金額は年度毎に異なります。各年度の助成要領をご参照ください。

JA都市農村交流 全国協議会 入会案内



JA都市農村交流全国協議会の 入会について

会員資格

【会員】

農業協同組合およびその関連会社、都道府県農業協同組合中央会・連合会・本部、
JAグループ全国機関およびその関連会社

【賛助会員】 協議会が認める団体・法人・企業・学校教育機関等

年会費

【会員】

農業協同組合およびその関連会社、都道府県農業協同組合中央会・連合会・本部…………… 年額 2 万円

JAグループ全国機関およびその関連会社…………… 年額 5 万円

【賛助会員】…………… 年額 5 万円 (ただし、学校教育機関は無料)

入会手続き

ご連絡いただければ所定の入会申込書類を送付いたします。

お問合せ先

全国農業協同組合中央会 JA 改革・組織基盤対策部 暮らし・高齢者対策課
〒100-6837 東京都千代田区大手町 1 丁目 3 番 1 号 (JAビル)
TEL: 03-6665-6004 E-mail: ja-koryu@zenchu-ja.or.jp

規約等

ホームページをご覧ください。
<https://ja-koryu.com/>

「都市と農村の交流」とは、都市と農村の
それぞれに住む人々が双方向で「人、
もの、情報」を活発に行き交い、お互いの
地域の魅力を分かち合う取り組みです。





JA都市農村交流協議会とは

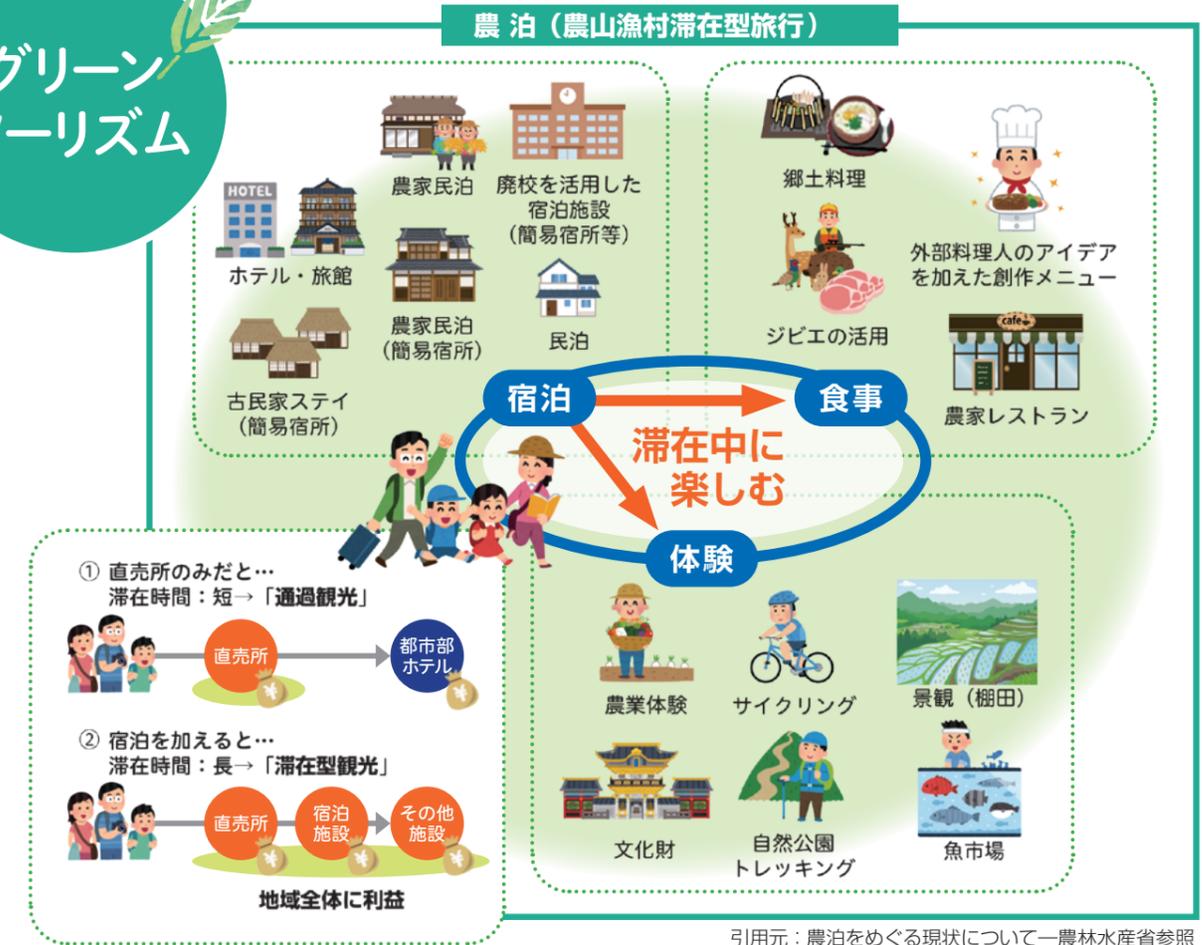


第25回 JA全国大会決議にて「食と農」を機軸とした地域活性化の手段の一つとして都市農村交流を提起しました。それを受け、都市農村交流促進のため、農村部JA(受入地域)と都市部JA(送出地域)の役割の明確化をするとともに、JAが都市農村交流を円滑に進められるようJAグループ関係機関で「JA都市農村交流全国協議会」を設立しました。

会員相互のネットワークを駆使したノウハウ・情報の共有、各種研修・セミナーによる会員のスキル向上などの活動を行っております。



グリーンツーリズム



引用元: 農泊をめぐる現状について—農林水産省参照

グリーン・ツーリズムとは、農山漁村地域において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動です。

JAによる交流企画



都市農村交流の取り組みには多面的な効果があります

- JA食農教育の一層の推進
- 行政・法人・教育機関 NPO 等と連携して取り組む新たな協同
- 景観・環境保全、伝統・食文化の継承
- 国民運動である観光立国推進への連携
- 職員教育の場としての有効な活用
- 県域・地域を超えた JA 間連携・ネットワーク化の促進
- 国消国産・地産地消提唱による自給率向上への国民理解促進
- 職員教育の場としての有効な活用
- 過疎化する農村の地域再生・振興に取り組む地域・社会貢献

農村のメリット

- 農外所得の拡大
- 新たな雇用機会の創出
- 休耕地・廃屋の活用
- 地域観光の活性化
- 新たな農業・観光創出
- 高齢者のいきがいの提供

都市のメリット

- 都市農業への理解促進
- 准組合員の拡大
- 地域への JA 理解促進
- JA 事業利用者の拡大
- JA 旅行事業の拡大
- JA 健康寿命100歳プロジェクトへの活用